

# サケの放流事業（サケの卵の手渡し式）

## 1 目的

次世代を担う子どもたちの、日野川水域の水環境の保全や自然環境の保全の意識醸成を図る。

## 2 内容

北中山小学校児童に受精卵入りペットボトルを手渡し、育てる過程における「ふ化の瞬間」や「生命の神秘」を観察してもらう。

この事業は、鯖江市の姉妹都市である新潟県村上市三面川漁業協同組合から取り寄せたサケの受精卵を900ml～1ℓのペットボトルに2個ずつ入れ、ふ化の瞬間を観察してもらい、その後、5～6センチになるまで水槽に移し育成後、3月上旬に市内の日野川河川敷にて放流するもので、このペットボトルは他の小学校、幼稚園、保育所（園）にも配布される。また、市民で観察希望する者はエコネットさばえで受け取ることができる。

なお、サケの放流事業は本年度で12回目を迎える。

## 3 手渡し式

〔日時〕 令和4年11月28日（月） 午後2時00分～午後2時30分

〔場所〕 鯖江市北中山小学校 体育館

〔対象〕 全児童（1～6年生）

### 【問合先】

〔主催〕 鯖江市環境政策課 TEL 0778-53-2227（担当：木水）

〔主管〕 鯖江市環境教育支援センター（エコネットさばえ）TEL 0778-52-0050

〔協力〕 日野川漁業協同組合 TEL 0778-22-0204